八潮中央総合病院 院外広報紙

YBJGA 005-52

ふれあい

2025 5月

発行:医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院　編集:広報委員会　〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地　TEL.0570-07-1131／FAX.048-997-2135

脊椎・脊髄外科特集

脊椎・脊髄の症状でお困りの皆さまへ



整形外科 岩永真人医師がお答えします

整形外科 **岩永 真人** 医師（いわなが まひと）

【専門】整形外科一般、脊椎外科

【資格】日本脊椎脊髄病学会指導医/日本専門医機構認定脊椎脊髄外科専門医/日本整形外科学会整形外科専門医・日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医/日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医



今月は脊椎・脊髄外科特集として、
代表的な症状や治療法について
整形外科・岩永真人医師がお答えします

厚労省の調査で 国民の自覚症状のトップは男女とも「腰痛」



脊椎(背骨)の症状で一番ポピュラーなのはなんと言っても「腰痛」でしょう。実際厚生労働省の国民の自覚症状の調査(2023年7月)で、男女とも「腰痛」が1位となっています。多くは疲労によるものや年齢的変化に起因する「あまり心配のない腰痛」が多く、2週間程度で軽くなってくれます。ところが中には椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、圧迫骨折などの特別な病気が原因であることもあります。この場合は専門的な治療が必要になってきます。さらに確率は低くなりますが、がんの転移、細菌の感染、脊髄腫瘍などの可能性もあります。長引く腰痛がある場合はMRIなどの検査を受けしっかり診断を確定することをお勧めします。

これらの腰の症状に伴って、手足のしびれ・痛みが起こることもよくあります。うまく箸が使えなくなったり脚がふらついてうまく歩けなくなること、歩いていると次第に痛みやしびれがひどくなって歩けなくなり休憩が必要になること、さらに頻尿・残尿感などの排尿障害も脊椎の病気からもくることがあります(もちろん他の病気が原因のこともあります)。

このように様々な症状を起こすことのあるのが脊椎の病気です。これらの症状やそれ以外にも何か心配な症状があるようでしたら、外来を受診し診察・検査を受けてみてください。

岩永医師の外来診療

【月曜日・金曜日】

受付時間 8:00～12:00
診療時間 9:00～13:00

WEBサイトはこちらから

よくある脊椎の病気

腰椎椎間板ヘルニア

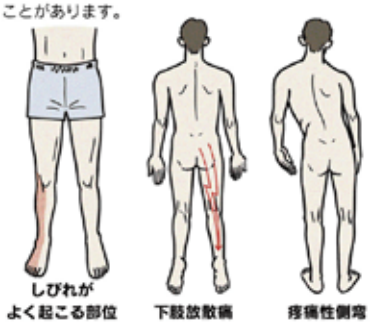
『椎間板』は背骨と背骨の間の軟骨のクッションです。椎間板は常に力学的負荷がかかっているので10代後半から変性(老化)が始まります。そして変性により椎間板の中心にある「髄核」という柔らかい組織が脱出して神経に当たり圧迫・炎症を起こしてしまった状態が椎間板ヘルニアです。腰痛・臀部(尻)痛・下肢痛が出現し起床時や重いものを持ったり靴下を着脱、足の爪切り時等に痛みが増強します。痛みが強いと歩行困難になります。症状が進行すると下肢の力が入りにくくなりつまづいたり膝崩れが起きたりします。神経が強く圧迫されると排尿や排便の障害が起きることもあります。

治療は内服薬やコルセット、神経ブロックなどの保存的治療が基本です。しかし保存的治療でよくならない場合は手術をする場合もあります。なかなかよくならない方にとって手術のメリットは症状が軽くなるまでの時間が短くて済むことです。また、筋力低下が進行する場合や膀胱・直腸の障害がある場合も手術適応となります。

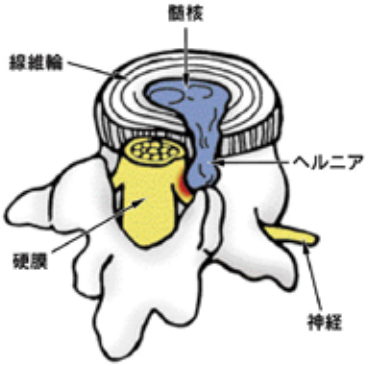
手術は脱出した髄核を内視鏡で摘出する方法(MED)が主です。しかし場合によっては肉眼で見て手術をしたほうが安全で確実な場合もあります。

また「ヘルニコア」という髄核を分解する酵素を椎間板に注入し時間をかけて症状の改善を待つ新しい方法もあります(当院は『ヘルニコア実施可能認定施設』です)。局所麻酔でレントゲン画像を見ながら薬を注入します。

腰椎椎間板ヘルニアでは腰や臀部が痛み、下肢にしびれや痛みが放散したり、足に力が入りにくくなります。背骨が横に曲がり(疼痛性側弯)、動きにくくなり、重いものを持ったりすると痛みが強くなることがあります。



椎間板は線維輪と髄核でできていて背骨をつなぎ、クッションの役目をしています。その一部が出てきて神経を圧迫し症状が出ます。



腰部脊柱管狭窄症

『脊柱管』とは背骨の中の神経(脊髄や馬尾)の通り道のことです。

長年体を支えてきた年齢的変化で背骨が変形したり靱帯が分厚くなったりしてこの神経の通り道が狭くなってしまい、座骨神経痛やしびれ・脱力などの症状が出現した状態が腰部脊柱管狭窄症です。

症状は痛み・しびれ感のほかに、足の裏の違和感(砂利を踏んだような)、股間のほてり、残尿感・便秘などの膀胱・直腸症状も出現します。

これらの症状は立っていたり歩いていたりすると出現し次第にひどくなってきて休まなければならなくなりますが、しゃがんで休むと症状は軽くなります(間欠性跛行)。

自分でできる日常生活の工夫としては、台所などでの立っている作業は10㎝程度の踏み台に片足を乗せたり、歩くときは少し前かがみになるように杖をついたり押し車を利用するといったことがあります。

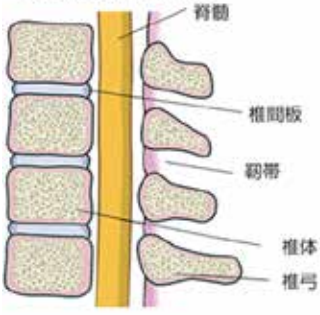
治療は、薬(血流をよくする薬や痛み止め)、注射、神経ブロックなどの保存的治療を行いますが、効果がない場合は脊柱管を直接広げる手術療法をすることもあります。

手術は内視鏡でできる場合もありますが(MEL)、手術用拡大鏡を用いて肉眼的に圧迫を解除する方が安全で確実な場合もあります。当院の日本脊椎脊髄病学会指導医岩永Drにご相談ください。

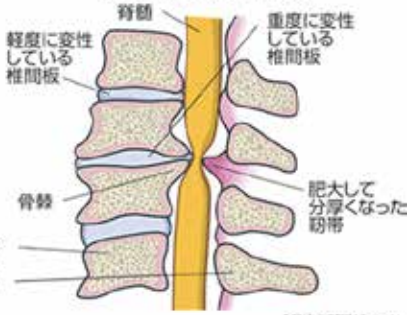
加齢、労働、あるいは背骨の病気による影響で変形した椎間板と、椎骨や椎間関節から突出した骨などにより、神経が圧迫されます。



正常な脊椎の断面図



脊柱管狭窄症の断面図



4月1日付 新任医師のご紹介



泌尿器科

たに　ひろゆき
谷 拓幸 医師

専門 泌尿器科
所属 日本泌尿器科学会



形成外科

もりや　　えりこ
守屋 江利子 医師

専門 形成外科
所属 日本形成外科学会

TOPICS

2/6 がん病薬連携勉強会



2月6日(木)当院会議室において、医療者を対象とした「第５回がん病薬連携勉強会」を開催しました。
今回のテーマは「前立腺がんの薬物療法」で、講師は当院泌尿器科の泉太郎医師がつとめさせていただきました。

出前講座

2/20 伊草団地で筋トレ講座



2月20日(木)伊草団地集会所において、北部地域包括支援センターの依頼による「介護予防筋トレ講座」を実施しました。
講師は、当院リハビリテーション科の中島係長がつとめさせていただきました。

2/26 八潮メセナで薬剤師の講座





2月26日(水)八潮メセナにおいて、公明党八潮支部からの依頼による「薬剤市民講座」の出前講座を実施しました。
当日のテーマは「ヘルスリテラシー」で、講師は当院薬剤部の永川主任がつとめさせていただきました。

手洗い教室

2/6 あおやぎ保育園





2月6日(木)、草加市立あおやぎ保育園において園児の皆さんを対象に「手洗い教室」を開催しました。
講師は、当院放射線科・保坂主任、看護部・坂本及び川崎の３人がつとめさせていただきました。

2/12 古新田保育所





2月12日(水)、八潮市立古新田保育所において、園児の皆さんを対象に「手洗い教室」を開催しました。
講師は、当院放射線科・保坂主任及び看護部・川崎がつとめさせていただきました。

2/13 伊草保育所





2月13日(木)、八潮市立伊草保育所において、園児の皆さんを対象に「手洗い教室」を開催しました。
講師は、当院放射線科・保坂主任及び看護部・横山がつとめさせていただきました。

令和7年度

特定健康診査のご案内

健診センター ご予約お待ちしております

平　日 8:30～17:00　土曜日 8:30～12:00（祝日除く）

直通電話 048-998-8001



イラスト：上條里恵さん

対象者

○昭和25年5月1日～昭和61年3月31日生まれの八潮市国民健康保険被保険者
○八潮市にお住まいの後期高齢医療被保険者（75歳以上）

実施期間

令和7年4月1日（火）から11月28日（金）まで

予約期間

予約開始：受診券がお手元に届いた方から順次ご連絡お待ちしています。
予約終了：11月28日（金）
※定員になり次第、受付終了となります。（毎年11月上旬で定員になります。）
※4月・5月は空いているので予約が入りやすいです。

完全予約制

受診券が届いていない、紛失した場合は受けられません。土曜日の健診は行っていません。
お手元の受診券で内容を確認の上、お電話または来院にてご予約ください。
予約状況により、ご希望にそえない場合がございますので、ご了承ください。

お持ちいただくもの

○受診券　○保険証　○記入済みの問診票　○自己負担金（受診券にてご確認ください）

来院について

①検査・②結果説明の2回になります。どちらも**完全予約制**です。
▲ 検査実施日：月～金曜日（祝祭日除く） ▲ 結果説明：後日書面にてお知らせします。



同日受診も可能です

◎大腸がん検診（便検査）をご希望される方は、事前に検体容器と問診票をお渡しします。ご予約の際にお申し出ください。受付窓口と郵送にて対応しております。特定健診受診時にご提出ください。
◎眼底検査は予約の必要はございません。月～金曜日8:30～16:00の間に直接お越しください。
◎肝炎ウイルス検査は必ず保健センターに連絡してください。

保健センター（TEL：048-995-3381）

【八潮市健康福祉部 国保年金課 保険給付係】 048-996-2657

問診票が手元に届きましたら、健診センターへご予約ください。

診療統計　2024年度 （）内は月平均　4月～3月

外来患者数	169,675名（14,139名）
入院患者数	4,135名（344名）
退院患者数	4,125名（343名）
一日平均外来患者数	575.1名
救急搬入数	2,373件（197件）
紹介患者数	3,392名（282名）
手術件数・全身麻酔	1136件（94件）

看護フェア2025を開催します！

日時　5月10日（土） 10:00～11:40
場所　フレスポ八潮 イベント広場

お気軽にお立ち寄りください



内容　血圧測定、体脂肪測定、血管年齢測定、健康相談等
主催　八潮中央総合病院
後援　八潮市
協力　埼玉県立八潮南高等学校ボランティア部

上尾中央医科グループ　医療法人社団 協友会
八潮中央総合病院
〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 0570-07-1131 FAX 048-997-2135
https://yashio-cgh.jp　病院ホームページ▶

※広報紙掲載の写真等については、無断転載を禁止いたします。

日本医療機能評価機構認定